



好学愛知 自律敬愛 質実剛健

# 鶴丸イ言

## 灰頭土面

学校長 高田肥文

先日、本校の教頭であった山下玄洋先生（本校第一回卒業）から、「栗川久雄校長が提唱された『For Others』の発想の元になった言葉を残して置いてください。」と昭和四十二年当時、栗川校長先生本人が書かれた文章のコピーをいただきました。

それによると「私はあるべき人間像として胸中ひそかに『灰頭土面（かいとうどめん）』を實行してこそはじめて思いやりのある人間らしい人間となることのできるのだと思っている」と述べておられます。

この「灰頭土面」とは禅の言葉で、「頭は灰だらけ顔も泥まみれになって人のため社会のために尽くす」という意味であり、この大乗の菩薩行こそが禅の真髄とされています。栗川先生は、この言葉のままでは現代の若者にはなじめないのをそれを「For Others」という言葉に置き換えられたのだそうです。

「灰頭土面」の道を得るには血と涙という代償の提供を迫られるのは必然であります。鶴丸生である君たちには、先ずは毎日の予習・授業・復習という規則正しい生活と部活動との両立こそがその土台になるのです。自らの志の実現に向けて苦しめば苦しむほど人格に幅と深みが増し、さらに断じて行い、日々継続することで高い志が現実化されていくのです。「好学愛知・自律敬愛・質実剛健」の建学の理念と「For Others」の精神の継承を強く望み、鶴丸高校生の更なる健闘と活躍を期待したいと思います。

## 4月の行事予定

4月	
1	㊤
2	月
3	火
4	水 運営委員会・職員会議 各課会議・学年会・教科会
5	木 新学期準備
6	金 新任式 前期始業式 復習考査(2・3年) 写真撮影(2・3年)
7	土
8	日
9	月 入学式 職員写真撮影
10	火 対面式、1年オリエンテーション(1)5～7限 新入生テスト、復習考査(2・3年) 体育・保健委員会合同会(昼食時)
11	水 1年オリ(2) 職員会(生指) 3年健康診断13:30～ 学校安全の日
12	木 1年オリエンテーション(3) 1年健康診断13:30～
13	金 1年オリ(4) 部活動紹介 2年健康診断13:30～ 職員研修(心肺蘇生)
14	土 スタディサポート(1年)
15	日
16	月
17	火 心電図検査13:30～
18	水 胸部検診13:30～ 検尿一次 甲鶴戦合同LHR
19	木 創立記念日(記念講演) 検尿一次
20	金 甲南鶴丸スポーツ交歓会
21	土
22	日
23	月 生徒会立会演説会 生徒総会
24	火 身体測定 3年(1,2限) 2年(3,4限) 1年(5,6限耳鼻科も)
25	水 スポーツテスト2年(午後)
26	木 スポーツテスト1年(午後)
27	金 一日遠足
28	土
29	日 昭和の日
30	日 振替休日

## いつかまた檜の木の下で

～第五十八回卒業式～



真つ青な空の下で校内の木々が春の息吹を感じさせはじめた三月一日、第五十八回卒業式が挙行された。「他人のことを考えられる人間になって欲しい」という卒業生への強いメッセージが込められた校長式辞。県教育委員会告辞（玉川哲生教育委員長、PTA会長祝辞（村山英樹会長）、「己の信じるままに自分の道を進んで欲しい。」という後輩達からの送辞（前田一勝生徒会長）；たくさん祝福と激励の言葉に包まれて三百五十一名の卒業生達は、凛とした姿で旅立った。卒業生代表の山口貴広君は答辞で「鶴丸の精神を忘れずに強く逞しい人間になり、一人前になったとき、仲間を訪れ大きく枝を伸ばした檜の木の下で、仲間とともに過した帰らざる輝ける日々を思いを馳せたい」と述べた。

檜の木は何十年後もこの場所と同じ姿で今と変わらず卒業生たちと人間としての成長を見守り歴史を刻むだろう。



大空にはばたく第五十八回生の前途に幸多からんことを心から祈る。

## 日中二十一世紀交流事業

一昨年末から昨年の初旬にかけて、日中両国政府の間で、青少年交流を大幅に拡大する旨の合意に基づき、外務省主催の「日中二十一世紀交流事業」の一環として、四十二名（男子十五名、女子二十七名）の中国高校生が本校を訪問し、鶴丸生の家庭に一泊のホームステイをした。

三月十九日（月）は歓迎セレモニーや茶道部によるお茶会、クラスでの交流、各部活動

## 感謝の気持ちを込めて

～平成十九年度異動発表～

平成十九年度定期人事異動が発表されました。転退職者は次の通りです。

校長	高田肥文	定年退職
教頭	福久高文	定年退職
国語科	豊山吉雄	退職
国語科	二木聡子	川内高校
国語科	松下山洋	開陽高校(通信)
国語科	鎌田英彦	国分高校教頭
数学科	遠藤修	福島県安積黎明高校
数学科	松元拓也	加治木高校
数学科	大山毅	屋久島高校
理科	中島祐介	加治木工業高校
理科	前田芳和	加治木高校
美術科	満留亜希子	伊集院高校
英語科	大薬佳壽代	定年退職
家庭科		

先生方、お世話になりました。新天地での御活躍を心よりお祈り申し上げます。

## 保護者による学校評価の結果について

昨年度実施した「保護者による学校評価」を本年度も実施しました。目的は学校運営や教育活動について問題点を明らかにし、よりよい教育活動の展開を図るとともに、学校に対する保護者の関心や理解を深めていただくことです。調査内容は、昨年度と比較するためすべて同じにいたしました。

1. 文化祭・体育祭など、諸行事に生徒が積極的に関わっている。	96%
2. 信頼できる友人が多く、良い刺激を受けている。	95%
3. 三者面談・PTA等で保護者の意見・要望等を良く聞き、誠実に対応している。	95%
逆に評価の低かったのは、以下の項目である。	
1. それぞれの能力に応じて、成績を伸ばす適切な学習指導がなされている。	77%
2. 部活動と学習の両立が上手くなされている。	81%
3. 「For Others」の精神が生徒の行動に大きく影響をしている。	81%

## 耐震工事のお知らせ

生徒館東側の耐震・大規模改修工事は無事終了し、三月十二日に学校への引き渡しを受けました。一階の理科各準備室、生徒会は引っ越しを始めています。平成十九年度の教室ローリング計画も確定し、新三年生は四階(新教室含む)、新二年生は東側二・三階新教室、新入生は西側二・三階教室へ入ることになります。新教室への机・椅子の移動は三月二十九日に行う予定です。靴箱移動については始業式後に行う予定です。

また六月までには、新教室に新しい空調設備(冷暖房)を設置する予定です。